

横浜市上白根コミュニティハウス 平成26年度 事業計画及び収支計画

1. 施設の概要

施設名	横浜市上白根コミュニティハウス
所在地	横浜市旭区上白根町233-6
構造・規模	鉄骨平屋建て
敷地・総床面積	298.20㎡
開館日	平成21年3月30日

2. 指定管理者

法人名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ
所在地	東京都豊島区池袋3-1-2 光文社ビル6F
代表者	代表理事 藤田 徹
設立年月日	平成13年9月13日
指定期間	平成26年4月1日から平成31年3月31日

3. 指定管理に係る考え方

(1) 基本方針

私達ワーカーズコープは、地域の方々が交流する「場」として、また利用する方々が自らのニーズに応える活動を主体的につくりだす「場」、誰でも安心して気楽に立ち寄れる「場」にしていきたいと考えています。

コミュニティハウス内の活動だけにとどまらず、地域課題の解決の一翼を担えるように、地域に密着した施設、利用者主体の施設として、利用者や地域との協同を大切にして運営していきます。そのために地域の方々が積極的に運営に参加できるようにしていきたいと考えています。

地域自治会、学校、他関係各機関と連携を図り、地域ニーズにこたえる多様な活動をより一層生み出し、地域の一人一人の顔が見える「安心して暮らせる“まちづくり”」を実現していきます。

- ☆ 地域コミュニティの拠点として活動します。
- ☆ 地域の方々に運営に参加していただきます。
- ☆ 利用する方、地域の方が「主人公」として活動できる拠点とします。
- ☆ 旭区や他の施設との連携を図ります。
- ☆ 利用者が安心して利用しやすく、また効率的かつ安定的な施設運営をします。

旭北・上白根地域は新旧の住宅が混在し、4人に1人が高齢者で、高齢化や高齢者の孤独・孤立化が進み、近年住宅地での空き家、商店街等の空き店舗が目立つようになってまいりました。地域が進めている、みんなが安心して暮らせる、「ふる里まちづくり」の一翼を担うような活動をコミュニティハウスも積極的に展開していきます。又、自主事業等を通じて、「高齢化」を「元

気高齢化」に変え、「地域丸ごと元気」を目標に、「もっと元気な高齢者づくり」に挑みます。多世代の方が気軽に訪れ、交流し、主体者として活動し、ネットワークを広げていける場として、また自治会、社会福祉協議会、民生委員、青少年指導員、スポーツ推進委員、公園愛護会等と連携を図り、地域の方々やサークルを結ぶ拠点として高齢者や子育てをしている保護者の方、子どもたちが孤独や孤立感を深めることなく、積極的に外へ活動を広げる場、地域コミュニティの拠点として貢献できるよう努めてまいります。

コミュニティハウスの運営に当たっては、地域のそれぞれの代表者で構成されるコミュニティハウス委員会や館に寄せられたご意見、アンケート、要望などを踏まえ、地域の方、利用者の方と共に進めて参ります。地域ネットワークづくりや地域の担い手の養成を担う地域コーディネーターとして地域の課題に貢献していきたいと考えています。

(2) 自主事業の実施について

利用者や地域の方との懇談会やアンケートを踏まえ、利用者が参加したいと思うニーズを踏まえた内容にするとともに、支えあう地域コミュニティを創るため地域にネットワークを広げるという視点を持ち、コミュニティハウス委員会と協議の上、企画・立案していきたいと考えています。

講師は地元の方を優先に、地域のネットワークを広げるための事後サークルの立ち上げや子育て、高齢者支援につながるような講座やイベント、地域での多世代交流を促していきます。

又、地域ボランティア活動を推進するための講座を開催し、地域生活支援サポーターを養成してまいります。

具体的には以下の3つの点を大切にしていきます。

1. 参加者同士の新たな連携を創り出すための自主事業
2. 子育てや児童、高齢者支援など、地域の課題に資する自主事業
3. 館の利用率を向上し、多世代交流を活性化するための自主事業

(3) 安定的な運営を確立します

スタッフ全員が業務に精通し、安定的な運営を確立します

スタッフは、安定的な運営を確立すると共に、地域のさまざまな方たちが主体者となり、多様な活動を作り出していけるようにニーズを把握していきます。

(4) ニーズ等を把握します

① 情報を地域に発信し、利用者のコミュニティハウスに対する関心を高めます。

町内会や自治会、小中学校等に協力をお願いし、掲示板や回覧板等を活用し、ニュースやチラシを地域に発信していきます。また、地域の関係機関にも届け、取り組みを理解していただくと共に、地域の方が関心を持ってもらえるようにします。

② 利用者向けのアンケートの実施（年1回）や一言カード、利用者懇談会を通じて、企画や運営、職員の評価、今後の希望などのニーズを把握してすすめます。

③ コミュニティハウス委員会を年3回開催します

運営状況を報告すると共に、委員の方々の意見を聞きながら、コミュニティハウスの今後の運営に活かしていきます。

(5) 利用者サービス向上の取り組み

子どもから高齢者まで多様な層の広がりを作り出していきます。

コミュニティハウスは、高齢者や主婦層の方たちの趣味活動やサークル活動が利用の中心をしております。子どもや若者、勤労者、団塊の世代の方たちなど、多様な層の住民に広く利用されるように、そのニーズに応える事業を企画します。

4. 施設の運営に関する業務計画

(1) 開館日数

347日（休館日：月1回の施設点検日、年末年始休館6日）

(2) 人員配置

	人数	備考
館長	1	
常勤		
非常勤	5	

(3) 勤務体制

基本：日中（9：00～17：00）1名～2名体制、

夜間（17：00～21：00）1名体制

ただし、日・祝（8：30～17：30）1名体制

5. 施設の管理に関する業務計画

(1) 実施業務

業務内容	実施者
警備業務	再委託により実施（委託先：(株)特別警備保障）
清掃業務（定期清掃他）	再委託により実施（委託先：企業組合労協センター事業団）
空調設備保守点検業務	再委託により実施（委託先：東芝キャリア(株)）
自動ドア保守点検業務	再委託により実施（委託先：(株)神奈川ナブコ）
ガス監視装置点検業務	再委託により実施（委託先：東京ガス）
害虫駆除	再委託により実施（委託先：企業組合労協センター事業団）
設備点検	再委託により実施（委託先：労協センター事業団）

(2) 緊急時の対策

職員・コミュニティハウス委員・自治体の緊急連絡網を作成し、緊急時の即応体制を図っていくと共に、区役所との連絡体制も明確にしていきます。また、警察、区役所、消防署、保健所、救急病院には安全のための協力を依頼します。すぐに連絡できるよう、所定の場所に連絡先を掲示しておきます。

(3) 防犯・防災について

- ① 来館者には必ず声をかけ、確認すると共に、記帳表を用意し、来館者の把握をします。
- ② 入口・避難等を利用者にも周知させるとともに、不審者の出入りに注意します。また、朝昼晩に職員が館内を巡回します。
- ③ 地域の安全に気を配り、危険な場所や不審者の情報を近隣の施設と連絡しあうなどして、情報を収集し、職員全員で共有します。
- ④ 万一、不審者が侵入した際は、職員がすぐに注意すると共に、必要に応じて110番通報します。
- ⑤ 地震・火災に関しては、職員の役割分担（防災担当者・誘導係・消火係等）をし、実施計画をつくります。職員に対する防災教育を定期的に行います。又、全体の防災訓練を年2回実施します。避難場所や避難方法は、目に触れる場所に掲示します。区の防災対策マニュアルの指示に従い実施します。
- ⑥ 台風や大雨などの場合は、区で決定されている要綱・マニュアルに従い対応します。災害時に予想される対応を、関係者と話し合い細かく決めておくようにします。

(4) 個人情報保護

- ① 個人情報の保護に関する日本の法令、横浜市の個人情報保護条例の規定、その他の規範を遵守します。
 - ② 法人としての「個人情報保護規定」を策定しております。（館内に掲示しています。）
 - ③ 個人情報保護の重要性について、従業員に対する教育啓蒙活動を実施するほか、適切な個人情報保護のための方策を策定し、実施、維持、継続的改善に努めます。
 - ④ 個人情報の収集、利用、提供及び預託を行う場合には、業務実態に応じた個人情報の適切な管理に努めます。
- ※ 個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざん、漏洩などの予防並びに是正に関する適切な措置を講じます。

(5) 情報公開

横浜市情報公開条例の規定および、当法人が定めた別紙「情報公開規定」にもとづき、公開の申出があった場合（書面にて申請）、閲覧を可能とします。

閲覧を希望する場合、申込書の記入の上遅延なく、希望者へ書面にて閲覧許可の通知をします。閲覧の環境を整え、書面にて日時・場所を通知します。

(6) 研修計画

【研修及び会議計画】

毎 日：朝礼

月 1 回：職員会議—企画・運営に関する事項の検討

研修内容：①横浜市・旭区の施策 ②コミュニティハウス設置目的（協定書・仕様書等）

③法人の経営理念と組織運営について ④事業計画の共有

⑤人権尊重 ⑥接遇

- ⑦施設での基本業務（受付・清掃・情報収集等）
- ⑧個人情報保護 ⑨経理事務 ⑩苦情処理
- ⑪地域のニーズ・振興に関する研究会及び自己啓発に関すること

6. 自主事業に関する業務計画

(1) 自主事業の概要

自主事業計画書参照

7. 収支計画

<収支予算書>

項目	予算額	備考
収入		
指定管理料	12,130,000	
その他の収入	1,011,000	自主事業、自動販売機他
合計	13,141,000	
支出		
人件費	7,432,000	4(2)に基づき配置
事務費	802,000	消耗品、備品費、通信費等
事業費	1,051,000	6に基づき実施
管理費	2,206,000	
租税公課	1,050,000	消費税
事務経費	600,000	
合計	13,141,000	
収支計	0	

(様式10)
平成26年度

上白根コミュニティハウス収支予算書

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	12,130,000	0	12,130,000		12,130,000	横浜市より
利用料金収入			0			
自主事業収入	759,000		759,000		759,000	
雑入	252,000	0	252,000	0	252,000	
印刷代(リソ・コピー)	180,000		180,000		180,000	
自動販売機手数料	72,000		72,000		72,000	
その他()			0		0	
その他()			0		0	
収入合計	13,141,000	0	13,141,000	0	13,141,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	7,432,000	0	7,432,000	0	7,432,000	
給与・賃金	6,540,000		6,540,000		6,540,000	
社会保険料	420,000		420,000		420,000	
通勤手当	410,000		410,000		410,000	
健康診断費	50,000		50,000		50,000	
福利厚生費	12,000		12,000		12,000	
事務費	802,000	0	802,000	0	802,000	
旅費	5,000		5,000		5,000	
事務用品費	50,000		50,000		50,000	
消耗品費	50,000		50,000		50,000	
会議費	20,000		20,000		20,000	
印刷製本費	120,000		120,000		120,000	
通信費	240,000		240,000		240,000	
備品購入費	50,000		50,000		50,000	
交通費	10,000		10,000		10,000	
集会費	10,000		10,000		10,000	
荷作業運賃	5,000		5,000		5,000	
施設賠償責任保険	30,000		30,000		30,000	
職員等研修費	6,000		6,000		6,000	
事務機器保守	80,000		80,000		80,000	
図書資料費	36,000		36,000		36,000	
地域協力費	25,000		25,000		25,000	旭北お祭り等
募集費	5,000		5,000		5,000	
諸手数料	40,000		40,000		40,000	
その他	20,000		20,000		20,000	慶弔費等
事業費	1,051,000	0	1,051,000	0	1,051,000	
自主事業費	1,051,000		1,051,000		1,051,000	行事参加保険含む
管理費	2,206,000	0	2,206,000	0	2,206,000	
光熱水費	1,050,000	0	1,050,000	0	1,050,000	
電気料金	880,000		880,000		880,000	
ガス料金	30,000		30,000		30,000	
水道料金	140,000		140,000		140,000	
清掃費	324,000		324,000		324,000	
修繕費	90,000		90,000		90,000	
機械警備費	240,000		240,000		240,000	
設備保全費	502,000	0	502,000	0	502,000	
空調衛生設備保守	130,000		130,000		130,000	
消防設備保守	30,000		30,000		30,000	
電気設備保守	120,000		120,000		120,000	
害虫駆除清掃保守	42,000		42,000		42,000	
その他保全費	180,000		180,000		180,000	
共益費			0	0	0	
公租公課	1,050,000		1,050,000		1,050,000	消費税
予備費			0	0	0	
事務経費	600,000		600,000		600,000	
ニーズ対応費			0	0	0	
支出合計	13,141,000	0	13,141,000	0	13,141,000	

差引	0	0	0	0	0	
-----------	----------	----------	----------	----------	----------	--